

山形県酒田市八幡地域・大沢地区

豪雨災害の被害・復旧・復興 視察研修プログラム

～被災の記憶を教訓に。地域と共に歩む復興への道～

2026.2.10 合同会社 COCOSATO

1. 企画の趣旨・目的

2024年（令和6年）7月25日の記録的な豪雨により、甚大な被害を受けた酒田市八幡地域・大沢地区。昨年より様々な地域の団体・組織の方々から、当時の被害状況と、復旧・復興に向けた活動を現地で視察したいというお問い合わせをいただき、大沢コミュニティ振興会からの依頼で、合同会社 COCOSATO 代表・阿部彩人が講演・映像上映と現地視察などの研修受け入れを行ってきました。今回、自然災害の恐ろしさと教訓を知る「防災学習」や「復旧・復興活動の事例を知る機会」としての側面に加え、「じゅんさい」や「大沢「大」文字」などの地域資源に触れる追加オプションを用意する視察研修プログラムを、合同会社 COCOSATO が主催・企画。大沢コミュニティ振興会、大沢地区復興推進委員会、松山観光バス株式会社、一般財団法人酒田 DMO、酒田やわた未来会議が後援・協力し、地域の経済的な復興支援（応援消費）にも繋がる「これからの新しい防災・復興ツーリズム」として、大沢地区の復興に向けた歩みや活動を現地で学んでいただく企画を提案します。

2. プログラム基本概要

項目	内容
開催場所	【座学】 酒田市 大沢コミュニティセンター（施設の利用状況により、別会場になる可能性がございます） 【視察】 大沢地区内（被災現場および復旧現場）
所要時間	計 120分（座学・映像：70分 / 現地視察：50分） ※午前 10:00～12:00（月曜、火曜、木曜、金曜、土曜） 水曜、日曜の受け入れは行っていません ※ご希望の視察日の2週間ほど前までにお申し込みください。
受入人数	1団体あたり 最大 40名まで （※41名以上の参加をご希望の場合は、座学・映像のみ受け入れできる可能性がありますのでご相談ください）
基本料金	33,000円 （～30名までの一律料金）

項目	内容
	44,000 円 （31 名～40 名までの一律料金） ※講師料・映像上映料、会場費、視察案内料、支援金を含む
対象	地域団体・自治会等関係者、自治体職員、教育機関、防災団体等
主催・企画・運営	合同会社 COCOSATO
後援・協力	大沢コミュニティ振興会、大沢地区復興推進委員会、松山観光バス株式会社、一般財団法人酒田 DMO、酒田やわた未来会議
参加申込	<p>▼参加申込フォーム https://forms.gle/9HnJk5MzMhVgY66ZA （ご希望の視察日の 2 週間ほど前までにお申し込みください。）</p>  <p>▼お問い合わせ・申込 COCOSATO Web サイト http://cocosato.com/</p> <p>▼松山観光バス株式会社 視察研修プログラム 紹介ページ https://www.matsuyama-kankobus.co.jp/archives/7428</p>

3. 当日のタイムスケジュール案（120 分コース）

【前半：知る】座学と映像上映（70 分）

場所：大沢コミュニティセンター

- **10:00～10:50 講演「豪雨災害からの復旧・復興と、地域の未来を作る道」 & 記録映像上映**
 - 大沢地区の概要、自然とこれまでの暮らしや活動について。
 - 2024 年 7 月 25 日の豪雨発生時の状況。
 - 被災直後の地域の様子と、孤立集落での助け合い。
 - 復旧・復興に向けた記録映像（被害状況をとらえたドローン映像や、復旧・復興に向けた活動、大沢地区復興推進委員会の会議などの映像）。
 - 豪雨災害からの教訓と災害に備えて準備すべきこと。
- **10:50～11:10 質疑応答・休憩**

【後半：見る・感じる】現地視察（50 分）

場所：大沢地区内（車で移動）

※豪雨災害の被害状況・復旧に向けた状況がわかる場所を、地元ガイドがご案内します。

- **11:10～11:50 地区内視察**
 - **土砂災害・浸水被害現場跡**：自然の猛威と爪痕を確認し、農地や河川の被害状況、復旧状況を視察。
- **11:50～12:00 大沢コミセンまで移動**
 - 大沢コミュニティセンター前にて解散。

4. 【オプション】復興応援・体験プログラム

視察とセットで行うことで、地域の「なりわい」の再生を直接支援できる体験メニューです（AもしくはBのいずれかを、13:30～15:00 ごろに行います）。

A. じゅんさい採りと雑草取り体験（90分）

※6月下旬～8月下旬、2026年の受け入れは未定です（雨天決行、荒天中止）

大沢地区の「じゅんさい」沼での収穫体験と、沼の維持管理（雑草取り等）をお手伝いいただくプログラムです。

- **集合場所**： 八幡タウンセンター駐車場（沼まで車で移動します）
- **料金**： 1人あたり 2,000円（税込）
- **内容**： 木舟に乗って収穫体験、環境保全活動（沼の草取り等）。
- **意義**： 沼の維持・再生を支援し、特産品の購入・消費につなげます。

B. 大沢「大」文字の山登り体験（90分）

※4月上旬～6月中旬、9月～11月中旬（雨天中止）

7色に光る「大」文字ライト点灯の舞台ともなる山へ登り、地区を俯瞰します。

- **集合場所**： 大沢コミュニティセンター駐車場（現地近くまで車で移動します）
- **料金**： 1人あたり 1,000円（税込）
- **内容**： 大沢「大」文字の山までのトレッキング、大沢地区俯瞰。
- **意義**： 地域のシンボルである「大」文字の継承を応援し、大沢地区の自然豊かな景観と、豪雨災害の被害状況を俯瞰で学びます。
- **注意事項**： 急斜面の山を徒歩で往復30～40分ほどトレッキングします。スパイク付きの長靴を無料で貸し出し可能です。

5. 期待される学習効果

1. 防災意識の向上

- 実際の被災現場の状況を知り、いつ発生するかわからない災害に備えて準備すべきことや考えるべきことを学ぶことで、「自分事」としての防災意識を高める。

2. 復旧・復興に向けたコミュニティ活動や自主的活動の重要性

- 豪雨災害以降、大沢地区の住民が協力し助け合ってきた実例や、復旧・復興に向けて住民主体で行ってきた活動（大沢コミュニティ振興会、大沢地区復興推進委員会など）の実例を学ぶ。

3. 復興支援と持続可能な地域づくり

- 復興支援につながる体験に参加することで、地域資源（じゅんさい等）を活用した持続可能な地域おこしへの理解を深める。

6. その他・留意事項

- **服装について：** 視察およびオプション体験は屋外のため、動きやすい服装・汚れても良い靴（長靴推奨）でご参加ください。
- **天候判断：** 雨天・荒天時は安全を優先し、オプションの中止判断を行い、座学中心のプログラムへの変更をすることがあります。
- **収益の使途：** 本プログラムの収益の一部は、八幡地域、大沢地区の復興に向けた活動に対する支援金として活用されます。